

外来魚対策、法律が変わり、行動計画・防除指針が見直し中

滋賀県立琵琶湖博物館・特別研究員 中井 克樹

「特定外来生物による生態系等の被害の防止に関する法律」（外来生物法）が2005年6月に施行され、間もなく20年となる。この法律が策定された背景にはさまざまな外来種問題が顕在化していたことがあり、この法律の規制対象となる「特定外来生物」として法律施行時に指定された一次指定種の顔ぶれからも、その一端をうかがい知ることができる。なかでもブラックバスは、1970～80年代にバス釣りの流行を背景にオオクチバスが全国的に分布を急拡大して利用が進む一方で、1980年代後半の琵琶湖をはじめ各地で影響が顕在化し、1990年以降はコクチバスも拡がり始めたことから、1990年代には全国の全都道府県の漁業調整規則で移植が禁止された。にもかかわらず、意図的な放流が効果的に抑止できない状況が続き、それへの対処が重要な課題であった。そこで、外来生物法では「放流」（＝「野外への放出」）という一瞬の行為だけでなく、その実施に必要な一連の行為である「運搬」「保管」「飼育」（＝「飼養等」）もまとめて禁止することで、生きたバスを所持しているだけで違法となる制度が導入されることとなった。生きた個体の所持を禁じることの副作用として、生態的に影響があることが明らかながら飼育者が非常に多いと推定されるアカミミガメやアメリカザリガニは特定外来生物に指定できない事態となった。

2022年6月、外来生物法の2度目の改正が行われた。今回の改正の柱は3つあり、その一つは、多数の飼育者が存在するアカミミガメとアメリカザリガニに対する新たな対応で、両種に対しては、飼養等に関する規制を当面の間行わないことを条件に特定外来生物に指定するという「条件付特定外来生物」の枠組みを適用することであった。つまり、両種はこれまで通り飼育は手続きを必要とせず自由にできるが、野外に逃がすことに対しては通常の特定期外生物と同様、厳しい罰則が課せられることになった。残る2つの柱は、ヒアリ等に対して防除に関わる行政側の権限を強化した「要緊急対処特定外来生物」のカテゴリーが設けられたことと、地方公共団体である都道府県と市町村に対し、国内に定着済みの特定外来生物に対する防除の責務またはその努力義務が規定されたことである。

こうした大きな変化を受け、外来生物法を基盤とする我が国の外来種対策のあり方に関して、2015年3月に公表された「外来種被害防止行動計画」と「生態系被害防止外来種リスト」の内容が見直し作業が進められている。また、これと併せて、法施行直後の2006年6月に策定されたままになっていた「オオクチバス等に係る防除の指針」も改定作業の途上にある。

ところで外来生物法を策定する際にも重視されたブラックバス問題に関して、2022年の法改正に先んじて、中央環境審議会（自然環境部会野生生物小委員会）からの答申で「釣魚として人気種であるオオクチバスとコクチバスについては（略）外来生物法の違反行為の撲滅が求められている」と指摘されたことを受け、外来生物法改正法に対する衆参両院環境委員会での附帯決議として、「特定外来生物オオクチバス・コクチバスによる生態系や漁業への被害の実態と違法放流の実態を把握するとともに、地方公共団体及び民間団体等と連携して、違法放流の撲滅を目指した対策と防除の取組を強化すること。また、特定外来生物を対象とした漁業権の在り方や『オオクチバス等に係る防除の指針』等のオオクチバス対策の方針を見直し、対策の実効性を高めること」と明記され、特別な対応が求められることとなった。

特に、今年度末までに改定される「外来種被害防止行動計画」は最後の検討会議が3月に開催されるが、それまでにパブコメが実施されるため、みなさんの意見を提出することができるタイミングにある。この行動計画では外来種対策に取り組む多様な主体が行うべき行動が示されるが、ブラックバスは定着済みの特定外来生物であるため、外来生物法改正法により地方公共団体が防除の役割を担うことになる。そのため、地方公共団体の担当者には、数ある特定外来生物のなかで、ブラックバスは野外に生息する状況が遊漁目的で積極的に利用される状況にあり、その状況ゆえに違法行為である意図的な放流が現在も継続しているという特殊性を抱えていることを十分に認識してもらう必要がある。さらに、漁業権の在り方に関しては、オオクチバスの漁業権を持つ4漁協の問題以外にも、ブラックバス釣りが漁業権魚種を混獲するおそれがあると判断される場合には遊漁料を徴取できる仕組みを利用し、漁業の現場でバス釣り人を歓迎する地域もあるという、複雑で想像しにくい状況についても具体的に言及することで、外来生物法の理念と趣旨に照らし、適切な対応を担当部局ができるような記述を盛り込んでほしいと期待している。